

# やがわ

議会だより  
チェック・アンド・バランス

Proud!  
Japan

写真：小川小学校の運動会

No.65  
2012.11.1

## 地域の活力で自主財源の確保を

町民の声を町政に 11人が一般質問 P.9



# 地域の活力で自主財源の確保を！

自力での収入は伸び悩み

## 主な収入

町民税	17 億 6124 万円	→ 前年度比 3.3% 減
固定資産税	17 億 4674 万円	→ 前年度比 0.2% 減
軽自動車税	5766 万円	→ 前年度比 2.1% 増
町たばこ税	1 億 5990 万円	→ 前年度比 15.0% 増
都市計画税	1 億 4262 万円	→ 前年度比 1.3% 減



### すたむちゃんのひと口メモ

地方交付税…国に納められた税金の中から、町の財政状況に応じて国からもらえるお金。  
地方譲与税…自動車重量税など国の税金の一部を譲り受けたお金。  
地方消費税交付金…納められた税金の 2 分の 1 を、人口・従業者数で案分してもらえるお金。  
国庫支出金…特定の事業を行なうために国からもらえるお金。  
県支出金…特定の事業を行なうために県からもらえるお金。

国・県からの援助は軒並み削減

## 主な収入

地方交付税	15 億 9532 万円	→ 前年度比 0.4% 増
地方特例交付金	4795 万円	→ 前年度比 12.2% 減
地方譲与税	1 億 3107 万円	→ 前年度比 9.6% 減
地方消費税交付金	2 億 6218 万円	→ 前年度比 3.3% 減
国庫支出金	8 億 3646 万円	→ 前年度比 15.1% 減
県支出金	5 億 5846 万円	→ 前年度比 1.1% 減

今定例会は、平成 23 年度の各会計決算の認定を中心に、一般会計他各会計補正予算、条例の改正、人事案件、議員提出議案など 19 件の審議を行ない、すべて可決・認定・同意しました。なお、一般質問には 11 人の議員が登壇し、当面する諸問題について町の見解や対応をただし、政策提言を行ないました。

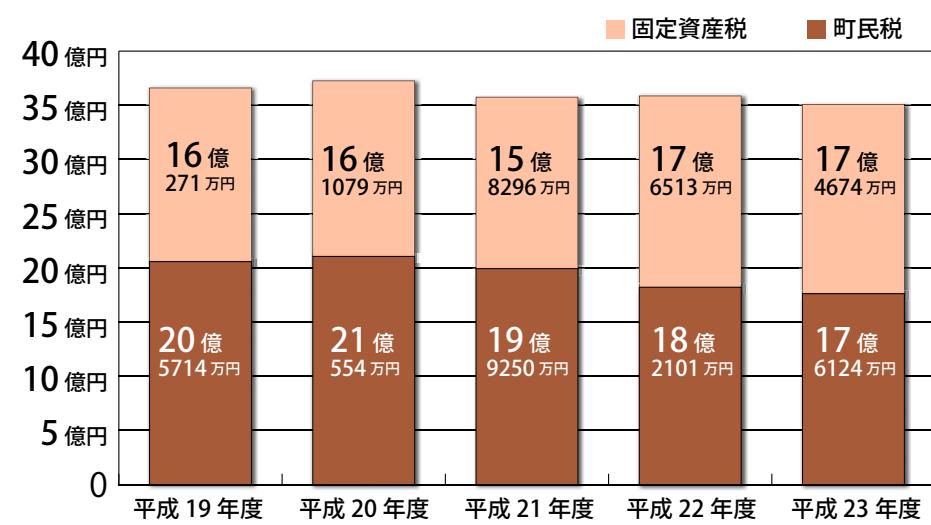
# 平成 23 年度決算を認定

## 平成 23 年度決算のあらまし

軽自動車の売れ行きが好調だったことと、たばこ税値上げの影響で増収となっていますが、自力での収入（自主財源）は伸び悩んでいます。国や県からの援助（依存財源）は軒並み削減されました。

景気の影響もあり、町税の滞納額は 7 億 2489 万円で、不納欠損額は 4596 万円となっています。審議の中で税収を増やすための政策を行なうよう求めました。

## 過去 5 年間の町税（町民税と固定資産税）の推移







# ごみ・し尿処理・消防・救急・ 斎場等の議会報告

## ◎比企広域市町村圏組合 (消防・救急業務、斎場の管理運営、介護・障害審査会)

## 11月7日開署式、小川消防署新庁舎

8月20日、東松山市役所議場において、平成24年第2回広域議会定例会が開かれました。

吉見消防団の団員数の変更や危険物の規制に関する条例の一部改正が4議案。平成24年度一般会計、斎場及び靈きゅう車事業特別会計などの歳入歳出決算4議案が審議され承認されました。

また、小川消防署新庁舎の本年度に使われた金額と翌年に繰り越しになった金額の報告議案も含まれました。



# ごみ焼却場建設計画はどうなるの！ 埼玉中部環境保全組合へ参加は厳しいか！

## ◎小川地区衛生組合議会（ごみ処理、し尿処理）

昭和 51 年 7 月に稼働を始めたごみ焼却場の老朽化が進み、毎年多くの補修費がかかり、一日も早い新設が求められています。

組合は、埼玉中部環境保全組合（構成団体：吉見町・鴻巣市・北本市）の新しいごみ焼却場建設設計画に、小川地区衛生組合（小川町・嵐山町・滑川町・ときがわ町・東秩父村）が 参加させてほしいと要望しました。

ところが、このほか行田市・東松山市・桶川市からも参加要望があり、  
11市町村人口54万

1430人、世帯数20  
万2860世帯（平成  
24年7月1日現在）



小川地区衛生組合ごみ焼却場

町政をただす

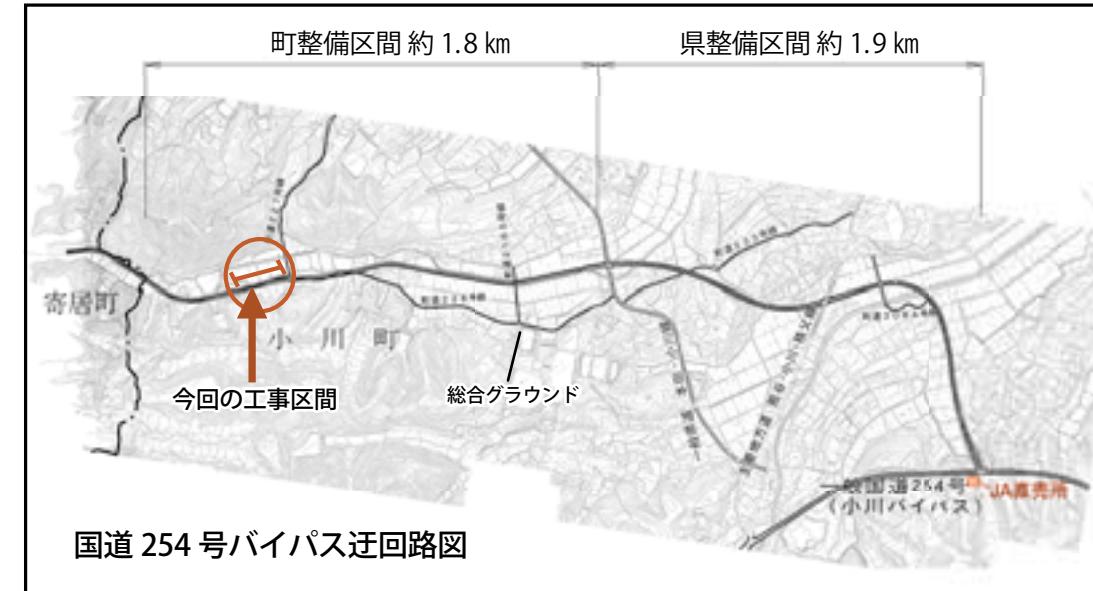
一般質問とは、議員が役場の仕事について、町長の考え方や意見を求め、事柄をただしたり、議員や町民の意見などを述べることをいいます。議員1人の持ち時間は75分に定めており、議会だよりでは、このやりとりを要約して報告しています。

今議会では、11人の議員  
が一般質問を行ないました。

## 議案第 55 号 町道 228 号線道路改良工事（第 2 工区）請負契約の締結について

# 小川バイパスの交通渋滞緩和策として

ホンダ寄居工場・小川工場が稼働したときの交通渋滞緩和策を主とした、  
国道254号バイパス迂回路の24年度第2期道路改良工事が発注されました。  
請負金額 1億367万7000円 受注業者 株式会社 島村工業



しないと、入札参加に必要な要件が整わない。下請けとして地元業者に入つてもらわないと育つていいかないと思うが。

## △主な質疑△

## 審議議案と議員の賛否



## 228号線改良の進捗は

23年度に90m 今年度は690mを延長



柴崎 勝 議員

質問 この道路を通過する地域は

優良農地を形成している地域である。事業用地を提供したことから耕作地が不整形になり、耕作するのに不便になるが、農地以外の利用が考えられるか伺う。

**質問** 今回ホンダ関連の企業誘致も進んでいる中、国道254号バイパスの渋滞解消を図る目的で県・町で進めている町道228号線道路改良事業の進捗状況について伺う。

**答弁** 建設課長 県では平成23年度に後伊地区の用地買収を行いました。今

年度は全地区の用地買収を行なう予定です。町としては平成22年・23年度に用地買収を行ない、一部は今年度に実施する予定です。工事については平成23年度に工事延長90メートルを施工し、今年度はトータルで690メートル分を工事発注します。

としての土地利用をお願いしたいのですが、将来、社会経済情勢の変化により、状況に応じて土地利用の見直しが検討する必要があると思われます。

**質問** 後とも、農地の耕作するのに不便になるが、農地以外の利用が考えられるか伺う。

**答弁** 建設課長 今度に後伊地区の用地買収を行なう予定です。工事については平成23年度に工事延長90メートルを施工し、今年度はトータルで690メートル分を工事発注します。

として整備を計画している場所の簡単な造成をして、少年サッカーやグラウンドゴルフなどの練習場として利用できるような整備を考えているか伺う。

**質問** 将来、野球場として整備を計画している場所の簡単な造成をして、少年サッカーやグラウンドゴルフなどの練習場として利用できるような整備を考えているか伺う。

**答弁** 生涯学習課長 スポーツ推進審議会に諮り、有効活用について模索しているか伺っています。

として整備を計画している場所の簡単な造成をして、少年サッカーやグラウンドゴルフなどの練習場として利用できるような整備を考えているか伺う。

**質問** すたむちゃんのひと口メモ

国道254号バイパス迂回路（町道228号線）とは…県道部分1900m+町道部分1800mの総延長3700m（バイパスの渋滞解消のため、八和田地内につくる道路）。



高瀬 勉 議員

## 七夕まつりのさらなる充実を最大限の努力をします



**質問** 町の魅力の発信と、今後の観覧場所として整備、活用したいと考えています。

**答弁** 産業観光課長 新たな花火の観覧場所として整備、活用したいと考えています。

**質問** ミス七夕の選考。イベントの復活は。

**答弁** 産業観光課長 今までの経過を精査し、実行委員会で協議します。

**質問** 完成以降、七夕まつりにおける公園の活用は。

**答弁** 町長 当初、祇園祭りと七夕まつりは別開催でした。それらが同一開催となり、バラエティーに富んだ当町らしい祭りが開催されています。近年は2日間で約20万人の来場があり、遠方からも多くの方に来ていました。今後も全町民のご理解とご協力なくして、祭りの発展は考えられません。

さまざまなお年々、竹飾りが減少している。

改善策の一案として、支援ボランティアの募集についての考えは、飾りつけをしてもらう

P.R活動として、また、クリスマスの一環として、町職員による統一のボロシャツ等の着用は。

広く、「七夕まつり応援隊」という形態で検討しています。

**質問** 産業観光課長

PR活動として、また、クリスマスの一環として、町職員による統一のボロシャツ等の着用は。

広く、「七夕まつり応援隊」という形態で検討しています。

**質問** 産業観光

# 一日も早い道路整備の考えはバランスを考慮し、推進していきます



大戸久一 議員

**質問** 昭和54年、おむね10年以内に市街化を積極的に促進する市街化区域と、市街化を抑制する市街化調整区域に線引きされた。

市街化区域内の下川地内青木橋たもとからの町道9544号、県道、ドラッグストア・ウエルシア脇の9026号線がいまだに消防車も通れない狭い砂利道である。安心・安心のまちづくり、都市計画税の趣旨からも1日も早い道路整備が望まれている。今後の整備計画予定は。

**答弁** 建設課長 日常生活に必要な生活道路として財政面、地域間バランスを考慮し、道路整備計画をしていきます。

**質問** 下小川1、2区の東上線南側のほとんどで、市街化準工業地域に都市計画決定後33年経過しているが、国道より一步奥へ入ると準工業地域としての道路整備は一部しか行なわれていな。また、道路がなく建築不可の場所に公共施設も抱えている現状である。



いまだ未整備の市街化区域

**答弁** 建設課長 地域バランスを考慮し、道路整備を推進していきます。



戸口 勝 議員

だきたいと考える。

用地の有効利用が図られれば少子高齢化対策、地域の活性化になると考えられるが、今後の計画について伺う。

道路整備され、未利

用地区の有効利用が図られれば少子高齢化対策、地域の活性化になると考えられるが、今後の計画について伺う。

## 経済活性化

## ウーマノミクス推進で経済活力を

今後あるべき姿と認識している



井口亮一 議員



## すたむちゃんのひと口メモ

ウーマノミクスとは…ウーマン（女性）とエコノミクス（経済）を合わせた造語で、女性の労働力をいかんなく発揮してもらうこと。その条件を整えること。経済活性化の担い手としての女性の社会進出。

**質問** ウーマノミクスの推進については、企業、家庭、行政のそれぞれの理解と協力が不可欠です。町の取り組みは十分とは言えませんが、今後の日本社

**答弁** 総務課長 ウーマノミクスの推進については、企業、家庭、行政のそれぞれの理解と協力が不可欠です。町の取り組みは十分とは言えませんが、今後の日本社

**質問** 埼玉県では人口減少下にあつても女性が働く条件の整備や活躍の場をつくることで税収が増え、経済成長できるとしてウーマノミクスを推進しているが、当町においても、こうした施策の展開によって経済活力を生み出すことはできないか。

**答弁** 総務課長 経済活性化の担い手としての女性の社会進出。

**質問** 工エネルギーの地産地消を考えるとき、電力の自活にかかる太陽光発電の設置は有効であり、支援するべきである。太陽光発電の設置家庭に対する補助制度のない県内自治体はいくつあるか。

**答弁** 環境保全課長 補助制度のな

**質問** 来年度予算に、制度に必要な費用を計上すべきと考えるが。

**答弁** 町長 以前と状況が明らかに変化してきています。このことについてはもう一度真剣に考えてみたいと思います。



昭和55年建築の給食センター

**質問** 教育長 給食センターのあり方検討委員会で、老朽化・委託・耐震化・人事についてなるべく早く結論を出しています。

**答弁** 総務課長 設として避難所の役割も担っているが、その整合性と安全性についてどう考えるか。

**質問** 西中の改築で震化は終了するが、学ば給食センターだけが耐震化、改築が終わって震化は終了するが、学校関連で考えれば給食センターだけが耐震化、改築が終わって震化は終了するが、学

**答弁** 財政的的な面も踏まえ、全般的な整備計画を検討します。

**質問** 町立学校の耐震化は終了するが、学ば給食センターだけが耐震化、改築が終わって震化は終了するが、学

**答弁** 財政的的な面も踏まえ、全般的な整備計画を検討します。

**○平成25年度予算編成**

◎正規職員とそのほか職員のあり方

## その他の質問

## 公共施設の耐震化

## 役場・公民館・給食センターは大地震でも大丈夫か

全庁的な整備計画を検討します

**質問** 兵庫県は防災施設と町民会館が残された大きな施設で、その他74棟あり、木造で古いものは昭和11年建築の和紙体験学習センターです。また、コンクリート製では、昭和40年建築の中央公民館です。

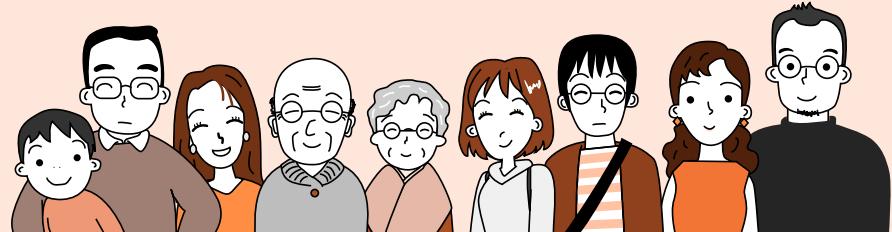
**答弁** 建設課長 役場と町民会館はどこか。

**質問** 公共建築物の多くは、昭和40～50年代に建築され

ているが、耐震性のないものや確認していないものや確認していない建物はいくつあるのか。また、古いもの

# 町民みんなのひろば

## わたしの ひとこと



### 駅通り



栄町 平間房子

33年前、家族を連れて小川町へリターン。栄町でお世話になっています。最近、「駅通り商店会」という洒落たタペストリーがつるされていますが、昔は駅ではなく停車場でした。何年前か忘れましたが、町の通りの新しい名前が募集され、投票の結果、「駅通り」に変わったと記憶しています。しかし、もともとの住民は、なじみのない「花水木通り」ではなく「駅通り」を使い続けています。「花水木通り」と耳にすることはありませんが、まだ使われているのでしょうか。地名や通りの名は歴史や由来があってつけられたと思います。万葉の里、武蔵の小京都を謳う小川町だからこそ、昔の名は大切にしてください。

11年目の「小川はつらつ朝市」も、役場広場で毎月開催されています。種々のイベントもある楽しい買い物広場です。朝市、駅通りへのお越しをお待ちしています。

す。

は、さまざま

行政サービスの取り組みは

### 質問

民間企業で

### 念願の歩道完成間近



西古里 横瀬敏子

私は、西古里で暮らして32年になります。西古里は、小川町の北東部に位置する29戸の自然豊かな地区です。この地も人も私の故郷によく似た所です。

さて、地域の念願であった歩道(西古里・奈良梨間)が完成間近になってあります。まずは、町長はじめ議員の皆様、当地区歴代区長等、大勢の皆様のご尽力に心より厚く感謝申し上げます。

大型車両の通行量の多い、歩道のない通学路は、特に低学年の児童にとって、ダンプ等の通過時には風圧で飛ばされそうになり、事故が起こらないのが不思議なくらいでした。

歩道が完成されれば安全・安心はだいぶ確保されると思いますが、子どもたちには、さらに交通ルールを守り、けがなく通学し、元気で楽しい学校生活を送ってこそ、それがご尽力いただいた大勢の皆様への恩返しになるかと思います。

### 答弁

学校教育課長

当町では「潤

いと勢いのある教育行

政

を掲げ、子ども一

人一人が生きがいを

持つて主体的に生きる

力を育む教育を推進し

ています。また、教育

の根幹は『人を育てる』

ことであり、その中心

は思いやりを持った心

豊かな人間性を育てる

ことにあると考えま

す。

### 答弁

総務課長

間企業では顧客

へのマナーや個

人の能力の向上

に取り組んでい

ます。当町でも新人教

育から始まり、職員全

体の能力開発を目的に

して、小川町人材育成

方針を平成22年4月に

策定しました。町民の

要望や時代が求めた

変化に対応できる職員が

育つよう、人事管理

や研修を行ない、町民

の満足を得られるよう

にしていきたいと考え

ています。

### 答弁

総務課長

な分野でサービ

スの充実が図ら

れている。行政

サービスについ

ての考え方及び

取り組みについ

て伺う。



な分野でサービ

スの充実が図ら

れている。行政

サービスについ

ての考え方及び

取り組みについ

て伺う。

な分野でサービ

スの充実が図ら

れている。行政

# 我が町再発見 槩川堤の彼岸花 (曼珠沙華)



咲き誇る曼珠沙華

槩川日の出橋上流は、春は42本の桜に  
憂い、秋は幅5.5メートル、長さ80メー  
トルにわたる深紅のじゅうたんを敷き詰  
めたかのような曼珠沙華が咲き誇ります。  
改修された堤を散策される方々は、  
自然の恵みを、目から空気から大いに満喫  
することでしょう。13年前に町からの助成  
金を有効活用する方法で、この堤にしっかりと根を張る「曼珠  
沙華」を考えて植えたのがきっかけでした。多くの方が季節を  
通して憩いの場として活用できるよう、今では、地域の役員・  
ボランティアの方々が年に5回、雑草の刈払いやごみ拾いをし  
大切に管理しています。

しまだかつあき  
増尾区長 島田勝明



議員  
記者クラブ

シリーズ 安全・安心の主役たち⑤

## 「配食サービスの主役」

手渡して見守りも一緒に届けます

一人暮らしや高齢者世帯で買い物・食事づくりが困  
難な方へ昼食を自宅にお届けし、手渡しすることに  
よって安否など元気かどうか見守りをし、高齢者の安  
全安心を守っています。

今回は、ボランティアでお年寄りの見守り活動をしてい  
るボランティアグループ「かぼちゃの会」の奈良文次郎さん・  
島田豊治さんに伺いました。

Q どんな活動をしているのですか？

A 2人1組で1日約20食をお年寄りへ配食し、食  
べた後の回収をしています。  
寝ている人には、枕元まで持って行きます。

Q 活動しながら感じたことは？

A 配食を待っている人がほとんどです。努めて言葉  
をかけて安否を見ます。お年寄りは話がしたがっ  
ているのが分かります。「配食サービスの人に悪



いから、早く元気になるよう頑張りたい」という  
人もいます。

Q 高齢者の見守りで気づいたことは？

A 手渡しながら、その人の健康状態が食事を残した  
かどうかで分かります。

担当：小林一雄

### 編集後記

今年の夏は暑い日が多く、  
9月になっても残暑が続きま  
したが、道端のススキの穂が日々秋の深まりを感じ  
させます。晴れた空は高く澄み渡り、まさに「天高  
く馬肥ゆる秋」。

第3回定例会は9月21日に閉会となり、3回の

編集会議を経て、皆さんのお手元に。広報委員は議  
会で審議された内容を簡潔に的確に要約して、皆さ  
んが「分かりやすく、親しみやすい」広報づくりを  
基本とし、多くの皆さんに愛読されることを期待し  
ています。

編集委員 柴崎 勝

この広報は古紙を配合した紙を使用しています。

## おがわ No.65

小川町議会だより 65号  
平成24年11月1日発行

発行：埼玉県小川町議会 編集：議会広報発行特別委員会  
〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地  
TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877  
<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

### 議会広報発行特別委員会

議長 松本 修三  
委員長 柳田多恵子  
副委員長 山口 勝士  
委員 小林 一雄  
委員 柴崎 勝  
委員 大戸 久一  
委員 高瀬 勉

## 議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題  
が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会の開会予定は

12月4日(火)です